

農と食体験の学校を今年も開催 畑の学校・食卓の学校開校式



5月9日(日)、ピュアに隣接する町農村活性化施設で、「畑の学校・食卓の学校開校式」が行われました。

今年度が2回目となる学校は、中泊町グリーン・ツーリズムの会(会長・神かづ子)が主催。開校式には、会員と一般参加者合わせて約50人が参加しました。

開校式では神会長が「学校では先生となるが、私たちが半人前です。けががないよう、あわてずに作業と一緒に楽しみましょう」とあいさつ。参加者は体験ほ場へ移動し、植え付け体験を行いました。

今回は、じゃがいもと枝豆を植え付けする体験で、最初にた

ねいもを作るところから始めます。切り口に灰をつけ、たねいもにし、畑に穴を開けてていねいに土をかぶせました。

枝豆の植え付けも同じく行いましたが、春先の低温のせいでまだ植え付けには早い種もありました。ただ、これらの種も、順調に生育すると同じように成長するそうです。

小泊から参加した女の子は、「特別に成長するそうです。」

に枝豆の植え付けが楽しかった。食べるのが楽しみ」と楽しんだようです。

この学校を開いている神会長は「今年は2年目ということもあり、さらにステップアップしたい。合併効果を生かして今年度は小泊での料理づくりも計画した。持ち味を發揮し、会員の仕事につながるような取り組みをしたい」と意欲を語っていました。

ま ち の 話 題

ごみの処理を目で見て、手で触れて

ごみとリサイクル学習会

町のごみ処理の現状をわかりやすく知ってもらうために行う「ごみとリサイクル学習」が、5月11日(火)に武田小学校で行われました。

4年生を対象に開かれた学習会は、昨年も各小学校で行われていましたが、今年はさらに内容をわかりやすくパワーアップ。学習会では、町環境整備課の泉課長補佐と今主査が講師を務め、燃やせるごみや燃やせないごみの処理方法を、プロジェクターを使って説明しました。ごみ収集車が、稲垣のクリーンセンターに入ってごみを投下している所を見ると、普段目にしない光景のせいか興味津々の様子でした。

後半は、実際にごみを教室に持ち込んで、分別の体験。持ち込まれたものの中には、雑誌や新聞など簡単なものから、CDやふた付きのビンなど、ちょっと迷うものもありました。これを、町が分別回収している12品目の箱に入れていき、分別をするというクイズ形式の学習でしたが、きちんと瓶のふたとラベルをはがして3つの箱に入れた児童もおり、意識の高さがうかがえました。

最後には子どもたちからの質問コーナー。「何でダンボールはストックヤードに集めないといけないの?」「紙パックは1か月にどのくらい出るものなの?」といった本格的な疑問が多く、リサイクルについて学ぶ実りある学習でした。



第5回日清カップ 陸上大会 開催

5月16日(日)、町運動公園陸上競技場で「第5回日清カップ北五西つがるブロック予選会」が行われました。西北五つがる地区の小学生ランナーが一堂に会し、好天の下で力走しました。

町選手の上位入賞結果は次のとおりです。(3位までの成績を紹介しています)

- ◆男子
- 1年 100 m
- 第1位・米塚 孔喜(中里ク)
- 2年 100 m



- 第2位・佐藤 風雅(薄市ク)
- 第3位・石澤 卓磨(中里ク)
- 3年 100 m
- 第2位・佐々木 蓮(薄市ク)
- 5年 100 m
- 第1位・宮越 晃一(中里J)
- 共通 4×100 mリレー
- 第1位・中里ジュニアクラブ
- 共通走高跳
- 第1位・佐々木大空(中里J)
- 共通ソフトボール投
- 第1位・青山 尚登(中里J)

- ◆女子
- 1年 100 m
- 第1位・葛西 玲(薄市ク)
- 第2位・秋元 莉奈(薄市ク)
- 第3位・中畑 柚乃(中里ク)
- 3年 100 m
- 第2位・今 楓香(薄市ク)
- 第3位・成田いくみ(中里ク)
- 共通ボール投げ
- 第3位・松谷 涼(中里J)

高知県吾川郡の 町村議会議長会が視察研修

5月20日(木)、高知県吾川郡の町村議会議長会が当町を視察研修しました。

この視察は、地域イントラネットを導入し、議会のインターネット中継も行っている当町の現状を見て、今後の議会活動に生かすために行われたものです。

到着した一行は、役場危機管理室で地域イントラネットの概況説明を受け、実際の議会中継のデモンストレーションを見学。この日は議会が開会されていなかったため、録画した議会の様子を見ました。その後は、場所を議場に移し、実際にどのような機器で中継されているかを視察。一行は当町のシステムに興味深く観察し、さまざまな質問で議論と認識を深め、役場を後にしました。



4月29日(祝)に春の叙勲が発表され、当町からは佐藤潔元(元)

佐藤 潔元町副議長が旭日双光章を受章

中泊町議会副議長が旭日双光章を受章されました。

佐藤氏は小泊村議・中泊町議を通算して6期24年を務め、その間に旧小泊村議長、副議長、合併後の中泊町議会の初代副議長を歴任し、村政・町政の発展に貢献した功績が認められ、このたびの受章となりました。5月6日(木)には、県庁で知事から勲章の伝達が行われています。受章の感想をうかがうと「何ともいえない。面白いこともつ

らいこともあったが、充実した議員生活だった。とにかく応援してくれた皆さんに感謝したい」と、感謝の言葉を述べていました。

また、議員在職時代の思い出を聞いてみると「女性の働く場の確保に特に力を入れ、ヒロセの誘致を行ったことが印象深い。また、旧小泊村最後の議長として、旧中里町との合併をまとめ上げたのが大きな喜びです」と述べ、喜びと充実感が感じられました。受章おめでとうございます。

第1回中泊町民

ソフトテニス シングルス大会

5月9日(日)、中里中学校のテニスコートで、第1回中泊町民ソフトテニスシングルス大会が行われました。

町体育協会ソフトテニスクラブ、中泊ジュニアクラブが主催して行われたこの大会には、小学生から一般まで40人が参加。元気な声でボールを追い、コート上を走り回って試合を盛り上げていました。

結果は次のとおりです。

- A級1位 田中寿憲(体協)
 - 2位 秋元愛水(中里中2年)
 - 3位 大川春香(中里中3年)
 - 3位 坂田峰之(体協)
 - B級1位 坂田拓陸(中里小6年)
 - 2位 葛西萌瑚(中里小6年)
 - 3位 田中礼逸(体協)
 - C級1位 小寺杏果(五中央小6年)
 - 2位 中村武蔵(中里小6年)
 - 3位 中村 唯(中里小4年)
 - D級1位 木村真琳(中里小4年)
 - 2位 珍田未来(中里小4年)
 - 3位 青山ほのか(中里中1年)
- 中泊ジュニアソフトテニスクラブでは、会員を募集しているそうです。ラケットなどはクラブで準備していますので、興味のある方は、次の時間に町体育センターへおいでください。
- ◆毎週火・木・土 夜7時～9時

第29回全国学生展

日本教育書道会主催の「第29回全国学生展」で、町からも多くの子どもたちが入賞しました。

特に、笹山実聖さん、笹山棕太郎さんは姉弟での大賞受賞で、約1300点の応募の中から各学年1点だけ選ばれる大賞を姉弟で受賞するのは、なかなかできないことだそうです。受賞者は次のとおりです。

- 日本教育書道会大賞
 - 笹山 実聖(五所川原高2年)
 - 笹山棕太郎(小泊中1年)
 - 東奥日報社賞
 - 三上歩乃佳(小泊中2年)
 - 全国展優秀賞
 - 今 里紗子(小泊中2年)
 - 特選
 - 山崎 佳奈(小泊中3年)
 - 佐々木向日葵(小泊小3年)
 - 久保田美空(小泊小1年)
- ※入賞作品は、6月4日(金)～6日(日)に青森市民美術展示館で展示されました。

竹谷利男さん 人権擁護で表彰される

5月11日(火)に開催された五所川原人権擁護委員協議会総会で、人権擁護委員を務める竹谷利男さん(小泊地域)が、多年にわたり人権擁護委員として人権の擁護と人権思想の普及高揚に貢献された実績が評価され、法務省人権擁護局長表彰を受けました。

おめでとうございます。